



# あいさつの歌

あいさつってすばらしい

作詞 椎葉ハンナ

1 おはよう、こんにちは、こんばんは  
 いろんなあいさつ あるけれど  
 元気なあいさつ いちばんいい  
 あいさつって うれしいなあ  
 あいさつって 気持ちいいなあ

2 ありがとう、ごめんね、だいじょうぶ  
 いろんな言葉があるけれど  
 やさしい言葉をかけあおう  
 やさしい言葉は うれしいなあ  
 やさしい言葉は 気持ちいいなあ

3 よろしく、すみません、さようなら  
 いろんな言葉があるけれど  
 言われる前に 言ってみよう  
 笑顔が見れて うれしいなあ  
 笑顔が見れて 気持ちいいなあ

ありがとうの気持ち

作詞 原ひなの

ころんたら  
 手をかしてくれたよ  
 泣いたら  
 助けてくれたよ  
 あいさつしたら  
 おかえししてくれたよ  
 ひとりでしたら  
 声をかけてくれたよ  
 いじめられた時  
 助けてくれたよ  
 とてもとてとも  
 うれしかったよ  
 とてもとてとも  
 安心したよ  
 とてもとてとも  
 あったかい気持ちになったよ  
 そんな時は  
 心の中で  
 ありがとうと言っているよ

## 狭山の元気 発見



いぎいき狭山人  
びと

狭山市では、気持ちよくあいさつを交わし、人々の出会いを大切にすることを、呼びかけていますが、水富地

# 親しみやすい歌をとおして あいきさつ運動を広め 地域社会のやさしさを伝えていきたい

を、すべての市民の皆さんに

区で家族、先生、友だち、地域の方々が一緒になって地域のつながりを大切にする、素晴らしい活動が始まりました。「子ども達にあいきさつをすることの大切さを理解してもらうために、どっという活動が一番効果的か皆さんで話し合った結果、『あいきさつの歌』を作ろうということになりました。子ども達にあいきさつをしましょうと声かけしたり、チラシを配るより、誰でも歌えるあいきさつの歌を作ってみんなで口ずさんだり、曲にあわせてダンスしてもらった方が親しみやすくて、意識改革につながると思いました」と話すのは、昨年6月に、水富地区で地域会議の役員や学校関係者などで構成される、あいきさつの歌実行委員会」の委員長である音楽愛好家の笠松直美さんです。

同会は、広く地域一般から歌詞を募集し、その中から選出された歌詞に、曲をつけ、その曲を皆さんで歌ったり、曲にあわせてダンスをすることで、あいきさつの大切さと地域社会の交流の大切さを、住民の皆さんに伝える活動を展開しています。



作詞した椎葉ハンナさん(広瀬小5年・右)と原ひなのさん(同小2年・中央)に表彰状

地域の皆さんから投稿された32詞の中から小学2年生と5年生の詞が選ばれ、子ども達の素直な発想をそのまま歌に表現しようとして、笠松直美さんの義兄でありプロの作曲家として活躍中の笠松泰洋さんが、誰でも口ずさめる親しみやすい2曲を作曲しました。これらの曲は、12月8日、西中学校体育館で開催された「地域ふれあいコンサート」で演奏され、地域の皆さんに披露されました。2曲とも、「元気の出る曲だ」、「子どものころが思い出される曲だ」と大変評判になりました。

## 青少年育成水富地域会議

### 「あいきさつの歌」実行委員会

市民みなさんの声

# オピニオン

## 歩きたばこ防止は周りの人への思いやり



永田 正弘さん  
(入間川在住)

歩きたばこ等の防止に関する条例が1月から施行されるのは、大変良いことだと思います。私は環境衛生の役員をしていますが、歩きたばこをなくすことは人命尊重、健康維持、財産保全、環境保護の観点から非常に重要なことだと考えます。

歩きながらたばこを吸うと、たばこを持っている手の位置がちょうど、お子さんの顔の位置にあたり、思わぬやけどを起こすかも知れません。また他人の洋服に燃え移らないとも限りません。人混みなどでたばこを吸うと、その煙で他の人の健康を害することも考えられます。また、寒くなってくると、火を使う機会が多くなり火の元の注意が必要になりますが、ポイ捨てされた吸殻の火が建物などに燃え移り、火災になるおそれもあります。さらにポイ捨てされた吸殻は、駅周辺などの美観を損ないます。

この条例施行には、たばこ商組合の皆さんからも全面的な協力を得ています。たばこを吸う場合、マナーをきちんと守り、他の人に迷惑にならないようにすることが重要です。歩きたばこは良くないという認識をすべての市民の皆さんに理解し実行していただくことが私たちの願いです。

### 市の考え方

貴重なご意見ありがとうございます。

市では、喫煙者のマナー向上が図れないかという声の高まりを受けて、歩きたばこ等の防止に関する条例を制定しました。また、5月1日から、駅周辺の人通りの多い道路は路上喫煙禁止地区とする予定です。今後も、市では喫煙者がマナーを守っていただくようキャンペーンを展開していきます。

担当 生活環境課

皆さんの「声」をお待ちしています。  
お寄せいただく際は、住所、氏名、電話番号をご記入ください。☎2954 6262(代)  
✉koho@city.sayama.saitama.jp

また、茶道の素晴らしさを地域の皆さんにも知っていただくために、市民文化祭などに参加したり、地元の小学校を訪問して、児童の皆さんにお点前を披露し、茶道を体験してもらったりもしています。

お茶をたしなむことは、多くの幅広い知識が必要となりますが、私たちは、いつも講師のお話に深く耳を傾けながら、茶道をとおして、一いちばん碗に込められた日本人の心を再発見できる喜びを感じています。

問合せ小峰さかえさんへ

2959 7286

私の宝物 ...

## 優しい音色に魅せられて

私は小さいときからハーモニカが大好きでした。今では、10人のハーモニカクラブの仲間と一緒に月2回の練習を重ね、福祉施設などで演奏を聞いてもらっています。ハーモニカは音色がとても優しく、聞きや



松村 享子さん  
(広瀬在住)



種類も音色も豊富です

すい楽器で、今の私にとっては、幸せな気分と元気呼び起こしてくれる大切な宝物になりました。その楽しさを療養中の母にも分けてあげたくて、もう少し上達したら、ぜひ演奏を聞いてもらおうと思っています。

次回は、北入曽にお住まいの方をご紹介します。

# Hello ハロー仲間たち

Vol.317



## かず茶会

ふだんは、お茶碗や掛け軸も会員自作の作品を使います

私たちの会は、水野公民館ができた昭和63年に発足し、同館で20年にわたって活動を続けています。現在、会員は8名で、日本の伝統文化の茶道を楽しく学んでいます。

茶道の世界はしきたりも多く、とかく保守的といわれますが、私たちは会員同士のチームワークの良さを活かすことをモットーとしていて、お点前のときなどでも、気づいたことや分からないことなどをお互いにアドバイスし合ったりして、レベルアップに役立てています。